

2022.11月速報 業況DIは2カ月連続で改善。先行きは感染再拡大への懸念から厳しい見方

全産業合計の業況DIは、▲16.4（前月比+4.3ポイント）。製造業は飲食・宿泊業向けの食料品や企業の設備投資需要に牽引された形で、建設業は堅調な住宅建設関連等の民間工事に下支えされ、小売業・サービス業もインバウンド、全国旅行支援による客足の回復で改善となりました。一方、卸売業では消費者向け商品の引き合いが増加するも人手不足に伴う人件費増等によるコスト増が足かせとなりほぼ横ばい。資源・原材料価格の高騰や人手不足による受注機会の損失、物価高による消費マインドの低下、十分な価格転嫁が行えていない等、経営課題は山積みですが、経済活動は正常化に向かっており中小企業の業況は改善が続いています。

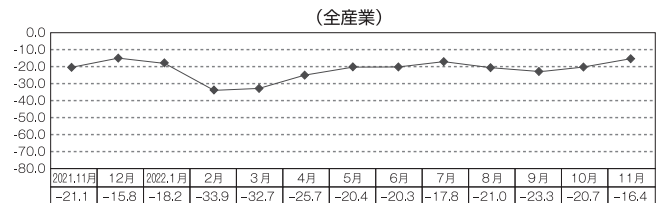
【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化

 建設業	建設資材価格・燃料価格の高騰や公共工事の受注減が続く中、設備投資や住宅建設関連等の民間工事は堅調に推移し、改善。民間の短期工期の受注案件においては価格転嫁に向けた交渉が行えたという声も聞かれた。 「短期の民間工事については、資材価格等が値上がりした際に、改めて見積書を提示することで、一定程度の価格転嫁は行えている。今後も資材価格の市場調査をきちんと行い、顧客との交渉を図っていく」（土木工業業） 「公共工事や長期工期の案件は、資材価格や燃料費の上昇が施工までに複数回発生するため、適切な価格交渉が難しい状況が続いている」（一般工業業）
 製造業	円安による輸入部材価格の高騰は継続するものの、経済活動が正常化に向かう中で、企業の設備投資需要の回復や飲食・宿泊業向けの食料品等の受注増に牽引され、改善。 「コロナ禍からの客足の回復を受けたホテルや旅館等の顧客からの受注が増えた。一方で、生産にかかる電気代や燃料価格の高騰が続いている。一企業の自努力だけでは、対応に窮するため、今後の政府の対策に期待する」（はん用機械部品製造業） 「受注が活発になる中で、人手不足が深刻化している。働き方改革への対応や賃上げを図るべく、生産性向上を進めていく」（非鉄金属鍛造品製造業）
 卸売業	人流の回復に伴い、百貨店などの小売業向け高付加価値商品や飲食・宿泊業向け食料品を中心に引き合いが増加する一方、人手不足に伴う人件費の増加等、コスト負担増が重荷となり、ほぼ横ばい。 「飲食・宿泊業からの受注は増加しており、価格転嫁への取り組みも行っている。一方、仕入原価以外の人手不足対策に伴う人件費や、電気料金上昇によるコスト負担増は重く、収益の圧迫が続いている」（農畜産水産物卸売業） 「仕入価格の上昇分については、価格転嫁が行えている。一方、包装資材価格や人手不足に伴う人件費等の上昇分までは対応できていない」（日用品卸売業）
 小売業	物価高による消費マインドの低下で、商店街等での日用品の買い控えは見られるものの、インバウンドや全国旅行支援による客足の回復で、高付加価値商品の需要が堅調な百貨店に牽引され、改善。 「インバウンド需要に加え、県内プレミアムクーポンによる購買促進も重なり、売上増加に繋がっている」（百貨店） 「円安による輸入品の仕入単価の上昇等、コスト負担は増えているが、消費者離れを懸念し、販売価格を上げることが出来ていない。商店街全体の活気もコロナ禍前には戻っておらず、近隣の他店舗では人手不足も重なり、営業を休止する店舗も出ている」（商店街）
 サービス業	新規感染者数は増加傾向にあるものの、インバウンドや全国旅行支援による客足の回復に伴い、飲食・宿泊業や旅行業を中心に改善。一方で、深刻な人手不足により、需要増に対応が追いつかないという声も聞かれた。 「全国旅行支援により、旅行需要が回復傾向となり、売上が増加している。また、インバウンド需要の増加に加えて円安の追い風もあり、海外からの代理店からも問い合わせが増加している。全国旅行支援の継続を期待するとともに、感染対策を徹底し、販促に努める」（旅行業） 「客足はコロナ禍前程度まで回復した。一方、人手不足が深刻で、臨時休業せざるを得ない等、売上機会を逃す状況が発生している」（飲食業）

業況DIの推移

	2022年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	見通し 12~2月
全産業	▲20.3	▲17.8	▲21.0	▲23.3	▲20.7	▲16.4	▲20.3
建設業	▲29.3	▲28.7	▲26.4	▲28.7	▲29.9	▲22.9	▲20.8
製造業	▲19.8	▲17.9	▲18.9	▲23.3	▲20.1	▲16.2	▲19.5
卸売業	▲22.0	▲18.1	▲24.8	▲27.2	▲21.1	▲20.3	▲23.4
小売業	▲32.2	▲25.2	▲30.7	▲31.9	▲29.4	▲23.1	▲25.3
サービス業	▲4.4	▲4.1	▲10.2	▲11.4	▲8.1	▲4.5	▲15.1

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2022年11月14日～18日

全国329商工会議所が2,537企業にヒアリング（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりや意味する。

県内企業倒産発生状況

前年同月より件数は減少するも、負債総額は増加。

〈令和4年11月概況と見通し〉

ゼロゼロ融資返済が本格的に始まり、2023年4月以降は自治体の利子補給が順次終了。また、円安や物価高・エネルギー高、更には人件費の上昇等、企業の収益環境は厳しさを増しており、新たな資金調達に苦しむ企業も見られます。加速する円安は輸出関連企業にはプラスに作用した面もありますが、内需型産業が多い地方中小企業にとっては、コロナ禍で疲弊した経営にコスト増が追撃した形になり、消費者の買い控えが

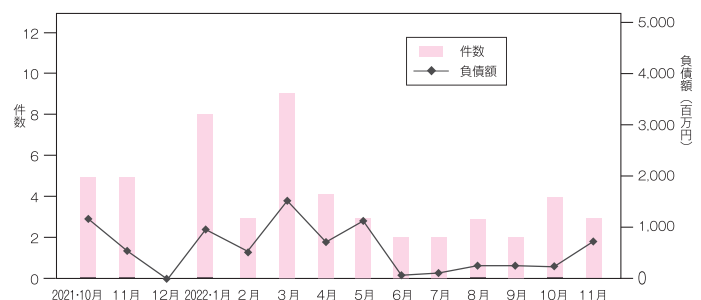
加速すれば、業績の回復は更に遅れる可能性があります。一連のコロナ関連支援策が一時的な効果に留まり、抜本的な改善が進まなかった中小企業の多くは、支援策も縮小傾向となる将来更なるバックアップが望み難い状況です。コロナ禍の出口が漸く見え始めた中で、円安、コスト高に立ち塞がれており、企業倒産は年末に向け増勢を強めることが懸念されます。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和4年11月	1	百万円 600	3	百万円 712
前月比(%)	-	-	75.0	312.3
前年同月比(%)	100.0	2,727.3	60.0	133.6

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和4年10月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	106.5	0.4	6.7
住居	104.5	0.3	2.6
光熱・水道	115.6	▲0.1	9.1
家具・家事用品	109.0	2.1	7.8
被服及び履物	107.5	1.5	5.9
保健医療	100.2	0.8	0.8
交通・通信	94.3	0.1	1.4
教育	99.5	0.0	0.7
教養娯楽	101.8	▲0.6	0.5
諸雑費	102.1	0.5	0.1
総合	103.8	0.3	4.0

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和4年10月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	49,854	11.3	194	3.2
婦人・子供服・洋品	144,401	10.4	174	▲1.7
その他の衣料品	15,568	▲4.1	29	34.7
身の回り品	87,745	22.4	39	▲5.3
飲食物品	1,118,252	2.9	9,863	1.4
家具	7,904	▲1.5	99	▲2.3
家庭用電気機械器具	13,053	▲2.9	66	29.9
家庭用品	32,361	▲1.3	266	▲1.6
その他の商品	251,527	5.9	717	1.6
食堂・喫茶	11,308	17.7	28	8.8
合計	1,731,972	4.9	11,474	1.4

経済産業省 東北経済産業局調べ
(注・販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和4年11月1日現在
人口 79,566人 (80,392人)
世帯数 33,696世帯 (33,405世帯) 一世帯当たり 2.36人 (2.41人)
() 内前年同月データ 資料／米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.38ポイント上回った

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和4年10月	有効	3,318	2,090	1.59	190
	新規	1,302	506	2.57	－
前月比 (%)	有効	100.6	100.6	102.6	87.2
	新規	85.7	85.7	112.7	－
前年同月比 (%)	有効	67.3	67.3	131.4	89.6
	新規	65.2	65.2	130.5	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	72	62	1.16
専門・技術	4,043	1,706	2.37
事務	2,440	3,800	0.64
販売	3,032	1,080	2.81
サービス	4,794	1,733	2.77
保安	529	76	6.96
農林漁業	267	176	1.52
生産工程	4,446	2,070	2.15
輸送・機械運転	1,261	530	2.38
建設・採掘	1,742	202	8.62
運搬・清掃	2,442	2,809	0.87
その他	0	1,615	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年を上回った

令和4年11月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総数	1	11	12	193	1,278	1,471
	新築	1	10	11	193	1,230	1,423
	増築	0	1	1	0	48	48
前月比 (%)	総数	－	91.7	100.0	－	94.3	108.6
前年同月比 (%)	総数	－	100.0	109.1	－	91.9	105.8

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

